

武雄市人事給与システム構築業務システム仕様書

1. 概要

本仕様書は、武雄市新人事給与システム構築業務で構築する情報システム（以下「本システム」という）について、その基本的な仕様、考え方を定めるものである。

本システムについては、人事管理、給与支給事務、人事評価などの業務（以下「給与事務等」という）について効率的かつ高度な情報管理を行うことができる環境を整備するものである。

2. 本システムの利用対象者の範囲

本システムの主な利用対象者は、給与事務等を担当する総務課職員及び給与明細や自身の情報を閲覧するその他の武雄市職員（特別職や会計年度任用職員を含む）を想定している。

3. システム要件

(1) LGWAN-ASP におけるサービス利用型のシステム

- ・ LGWAN 経由でサービスを提供するサービス利用型のシステムであること。
- ・ システム利用に必要なサーバー等の情報機器は受託事業者又は他のサービス提供事業者（以下、「受託事業者等」という）が所有するものとし、サービスを継続するために必要なメンテナンスや更新については受託事業者等の責任において実施するものであること。

(2) 効率的かつ利用者が理解しやすいシステム

- ・ 各業務や作業を効率的に行うことができるシステムであること。
- ・ システムの操作が直感的でわかりやすいものであること。
- ・ オンラインヘルプなどの利用者に対する操作支援の仕組みを設けること。

(3) サービス提供環境

- ・ 特定の Web ブラウザに依存せずに利用できること。
- ・ 市が現在保有する LGWAN 接続環境において、ネットワーク環境の変更を行うことなくサービスが利用できるものであること

(4) サービス提供時間

- ・ サービス提供時間は原則として 24 時間 365 日とする。ただし、システムメンテナンス等の計画された稼働停止は除く。
- ・ 不測の事態によりサービスが停止することがあっても、武雄市と受託事業者等の間で事前に合意した時間内に復旧可能であること。

(5) 機能要件

- ・ 別紙武雄市新人事給与システム機能要件一覧表に基づく人事管理業務支援機能、給与支給業務支援機能、人事評価業務支援などを有すること。

(6) 性能要件

- ・ 本市では LGWAN 環境によるサービス利用型システムの導入は初めてのことであり、1 カ月あたりのアクセス数等が見込めない状況にあるため、提案者においてアクセス数等を想定し、必要なコストや性能要件等を見積もること。
- ・ 想定していたアクセス数を超過する場合の対応方針についても提案すること。

(7) 信頼性要件

- ・提案するシステムにおいて、障害発生によるシステム利用停止リスクについて、リスクの要因別にその頻度や発生確率、影響の度合い等を提示すること。
- ・障害発生時に速やかに検知し、原因究明から復旧が可能な仕組み、体制を整えること。
- ・障害発生時に、速やかにシステムの復旧を行えるよう、バックアップ及びバックアップからの復旧の仕組みを構築すること。
- ・障害発生から復旧に至るまでの手順を整理し、成果物として納品し、必要があれば復旧訓練を実施すること。

(8) セキュリティ要件

- ・システムの設定変更は、適正な管理者が行えるよう、適切なセキュリティを確保すること。
- ・不正アクセスが行われた場合、速やかに対策を行うこと。
- ・その他、必要と思われるセキュリティ対策について提案すること。

4. システム構築・運用に関するその他要件

(1) システム構築・運用における他事業者との調整

- ・提案するシステムの構築にあたり、提案者以外の事業者との調整が必要となった場合は適宜対応すること。

(2) 本市からの問い合わせ対応

- ・システム稼働状況等の問い合わせに対応するヘルプデスクサービスを提供すること。
- ・ヘルプデスクサービスは、電話または電子メール等によるサービスを行うこと。
- ・問い合わせや依頼された作業について、受付から対応結果まで記録し、対応履歴管理表として管理すること。対応履歴管理表は、本市からの求めに応じて提供すること。

(3) システム保守・調整作業等

- ・法令等の改正によるシステム改修作業を含め、システムが円滑に運用できるよう、適切な体制を確立すること。
- ・計画停止が必要な場合、十分な余裕をもって事前に本市と調整を行うこと。